

青春応援メッセージ

青少年育成茨城県民会議では、日頃子どもたちが思っていることや友達などの同世代の人たちへ伝えたいこと、大人から子どもたちに伝えたいことなどを「青春応援メッセージ」として募集しました。

今年度は、小学1年生から84歳までの幅広い世代の方々から寄せられ、「青少年の部」では県内小・中学校、高等学校の82校から7,746作品、「一般の部」では266作品、

合計8,012作品の応募がありました。

その中から「青少年の部」、「一般の部」の部門ごとに、最優秀1作品、優秀11作品を紹介します。

この作品集が皆さんを元気づけたり、子どもたちに関心を持ったりするきっかけになるよう、学校や行政機関、青少年育成市町村民会議、青少年団体等で広報啓発資料として、ご活用ください。

青少年の部

最優秀賞 **言葉の力** 水戸市立第二中学校 3年 菊池 美紀
一緒に頑張ろう。ただその一言。
君の一言で強くなれる人がいるんだよ。
君にも送る。一緒に頑張ろう。

優秀賞 明るい未来 古河市立上辺見小学校 3年 千葉 楓
ふかめよう家ぞくのきずな
広げよう友だちのわ
つなごう手と手どこまでも え顔があふれる未来へと

優秀賞 心のつながり 水戸市立酒門小学校 6年 荘司 里穂
メールを打つなら、言葉で話そう。
ゲームをするなら、体を動かそう。
目で話して、心のつながりを感じよう!!

優秀賞 君は君 鹿嶋市立鹿島小学校 6年 駒崎 公一
全てが同じ人間なんていないんだ。
だから、君は君の良さを出していこうよ。

優秀賞 大切な存在 潮来市立牛堀小学校 6年 山田 朱音
大切な存在じゃない人なんていない。
一人一人が貴重で大切な存在なんだよ。
忘れないで。自分も、大切な存在だって事。

優秀賞 一歩 常陸大宮市立第二中学校 1年 阿久津 美樹
どんなに小さな一歩でも、その一歩には大きな大きな意味がある。

優秀賞 初めの一歩 下妻市立下妻中学校 2年 井上 菜緒
心細くても不安でも初めの一歩をふみ出そう。
そうすれば明るい未来が待っている。
勇気を出せば変われるはずだよ。

優秀賞 挑戦 神栖市立神栖第三中学校 2年 佐川 球果
失敗は恥ずかしい事ではない。失敗があって、成功がある。
だからあきらめない事が大切なんだよ。

優秀賞 前進 土浦市立土浦第一中学校 3年 阿久津 秀樹
ゆっくり歩くことも、全力で走ることも前に進むことに違いはない。
自分のペースでいいから進むことが大切なんだ。

優秀賞 時間 常陸大宮市立第二中学校 3年 山崎 滯
今どんなにつらくても、今どんなに悩んでいても、
きっと時間が解決してくれる。
そう思うと、なぜか心がかかるくなる。

優秀賞 証拠 桜川市立岩瀬西中学校 3年 大塚 紅実
今が辛いのは頑張っている証拠
転んだのは前に進んだ証拠
傷ついたのは立ち向かった証拠
すべてはあなたが一生懸命生きている証拠

優秀賞 光 茨城県立土浦湖北高等学校 2年 佐藤 俊輔
たとえどんな暗闇だとしても、必ず光は見えてくる。
大事なのは諦めない事、そして信じる事。

一般の部

最優秀賞 **愛する気持ち** ひたちなか市 砂押 貴之 (27歳)
人の悪い所より良い所を見つけられる人間になろう。
そこが自分の良い所になる。人を愛せる人間になろう。

優秀賞 前へ 潮来市 柏崎 千夏 (24歳)
迷ったっていいよ。立ち止まってもいい。だけど決して逃げ出さないで。
どんなにどんなにゆっくりでも、前に一歩を踏み出すことが、
必ず君を大きくしていくから。

優秀賞 青春はほんの一時 石岡市 鈴木 竜也 (33歳)
青春は、ほんの一瞬だ。今やらないと後悔だけが残る。
思いついたら即実践しよう。失敗は肥やしだ。
失敗の繰り返しで自分を成長させる。

優秀賞 夢までの距離 水戸市 大関 彩子 (37歳)
夢の数は無限にある。でも夢までの距離は有限だ。
だから歩き続ければ必ずたどり着ける。さあ一歩目を踏み出そう。

優秀賞 勇気をもって 鹿嶋市 野村 ゆう子 (42歳)
壁にぶつかったとき、逃げないで
友と語り合おう
一歩ふみ出すその勇気 君の若さと輝く瞳
誰にも負けてないよ

優秀賞 勇気 常陸太田市 益子 由香 (43歳)
自分がキズ付いただけ、人の傷みがわかるんだ。
自分が立ち上がったただけ、人の優しさがあったんだ。
一人じゃない。勇気を出して!

優秀賞 自分を見失わないで! 鹿嶋市 石津 光彦 (46歳)
人と比べてばかりいる人生にそんなに魅力がありますか。
自分は自分、しっかりと自分と向き合う人生も悪くないんじゃない。

優秀賞 自分を信じて 鹿嶋市 箕輪 直 (47歳)
失敗の後に成功があり苦しみの後に楽しさがある。
自分を信じて、次の一歩を踏み出してみよう。きっと夢を叶えられるよ。

優秀賞 大丈夫! 鹿嶋市 大熊 佳世子 (52歳)
やまない雨はない。明けない夜はない。
あなたの心に寄り添い、あなたを見つめている人がいるよ。

優秀賞 気楽に行こう 那珂市 菊池 賢一郎 (56歳)
「強く生きろ」「頑張れ」なんて言わない。
それよりも、他人の傷みがわかる人間になってほしい。

優秀賞 歩む 銚田市 立木 治 (61歳)
苦勞は幸せへの一里塚
努力は成功への道標
自分を信じ 背すじ伸ばして 歩んでいこう

優秀賞 目標を持つ 桜川市 仲田 孝 (73歳)
目標のない人生は、糸の切れた風船と同じだ。
将来何をやりたいかを決め、それに近づくために、今、どうすべきかを考えよう。